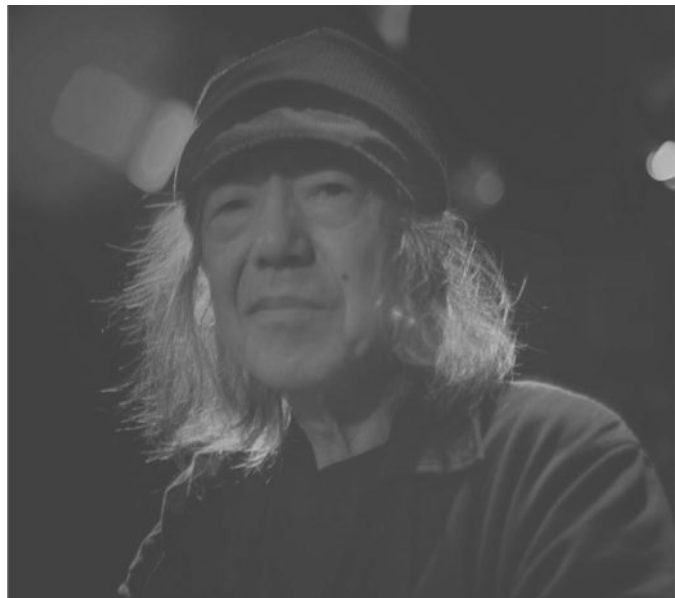


「赤色エレジー」からデビュー49年。傑作ニューアルバムをひっさげて山形で待望のコンサート決定!!

あがた森魚 MORIO AGATA

『浦島 2020』発売記念ライブ

【出演】 あがた森魚 (Vo.)、ホッピー神山 (Key.)、太田恵資 (Vn.)、東谷健司 (C.B.)、イトケン (Dr.)、川口義之 (Sax)、南條レオ (Per.) ゲスト: 山口岩男 (Vo., G.)



大ヒット曲「赤色エレジー」でデビュー、来年で50周年を迎えるシンガー・ソングライター あがた森魚。数々の名曲、名盤、文章、映画をうみだしたその異能の創造力は衰えることがない。2011年の東日本大震災から毎年アルバムを出すことを決意し、10年間で驚異の14枚をリリース。その有終の美を飾ったのが『浦島 2020』だ。コロナ禍の唯中、「記憶」をテーマに創られたアルバムは、あがたらしい郷愁と未知の感覚が絶妙にミックスし、「あがた森魚」個人名義最後のアルバムと表明した快作。反復サウンドにラップを乗せた「ヒコーキ DADA」などの新境地や、敬愛する作家・稲垣足穂の生誕120年を祝う歌、映画「嵐電」のテーマ曲、軽快な「ろっけんろおどを行くよ」など。コロナ禍から世界をひらく、雲の流れのような言葉と調べが心地よく私たちの体と記憶をやわらげる。「世界ひみつ」を希求する少年の好奇心は永遠の抒情とポエジーを宙にはなつ。

鬼才ホッピー神山はじめ、今回レコーディングをした凄腕メンバーとのセッションも楽しみ。そして、山形弁ラップでも大活躍の山口岩男がゲスト参加。異才アーティストのつむぐ現在を、代表曲とともに心置きなく堪能してください。

あがた森魚 1948年9月12日 北海道生まれ。'

72年デビュー曲「赤色エレジー」で一躍時代の寵児に。

時代と共に常にニューウェーブで尖端的なオリジナル音楽表現を続けている。代表曲に『うる星やつら』のエンディングテーマにもなった「星空サイクリング」(ヴァージンVS ('82))

「春の嵐の夜の手品師」('85)「いとしの第六惑星」('85)、

タンゴを独自表現した「バンドネオンの豹」('87)

「佐藤敬子先生はザンコクな人ですけど」('01)など。

劇場公開作品3本を監督、俳優、執筆でも活躍。

2011年以降「2010年代ロック」をモチーフに10年間連続の意欲的なオリジナルアルバムを毎年リリース。2019年、NYと

日本を拠点にレコーディング、Blank Formsや、Mmuseummなど主催のイベントへ出演。

2020年本人名義リリースをラストとすると明言しアルバム『浦島 2020』リリース。

2021年 **10月22日(金) 19:00**

会場 **東ソーアリーナ**

山形県山形市蔵王松ヶ丘 2-1-3 TEL: 023-689-1166

プレミアム指定席(おみやげ付き) 8,000円 (マルメロのみ取り扱い)

一般自由席 5,000円 学生自由席 2,500円 (当日 一般自由席 5,500円 学生自由席 3,000円)

【チケット先発売】 8/1(金)～ お問い合わせ・お申込み [お名前・券種・枚数・住所・電話番号・メール等 必須]

東ソーアリーナ TEL: 023-689-1166 FAX: 023-689-1167 e-mail: chihitsudo@gen.or.jp

マルメロ TEL: 03-5627-7583 FAX: 03-5627-7584 e-mail: marmeloyama@gmail.com

あがた森魚公式サイト <http://www.agatamorio.com/>

主催:(株)マルメロ 協力:(公財)弦 地域文化支援財団、Dargelos(ダルジュロ) / Qpola Purple Hz ほか



山口岩男